

2019 三井のリハウス 東京都U-12サッカーリーグ



東京都少年サッカー連盟 第6ブロック

CASE : 1

グラウンド確保事情を鑑み、後期より各グループの自主開催を実施

A～Dグループで試合日程を調整実施

6ブロック実施要項に従い試合消化を実施

◆実施期間・結果報告

- ①7月末～10月13日
- ②各グループ、上記期間内の消化を必須とする
- ③試合実施後は速やかにブロックへ試合結果及び警告・退場を報告する

◆試合会場（グラウンド）

- ①フィールドの表面は天然芝、人工芝が望ましいが、クレーでも可とする（ライン表示についてはマーカーコーンの使用可）
- ②フィールドの長さ（タッチライン）は原則68m、幅（ゴールライン）は48mを基本とし、照度が十分に確保されていること。
- ③ペナルティエリア等・・・原則ペナルティエリア12mペナルティマーク8m、ペナルティアークの半径7m、ゴールエリア4mセンターサークルの半径7m
- ④各会場の使用規則に従い、各グループにて責任をもって設営・撤収を行う

◆その他、実施については別紙、6ブロック競技規則に準ずる

グラウンド確保事情を鑑み、後期より各グループの自主開催を実施

A～Dグループで試合日程を調整実施

審判対応について

当該以外審判対応が望ましいが当該審判も認める
審判服は着用とする
警告・退場の累積は幹事チームで管理集計する
眼鏡の着用は認めない（スポーツ眼鏡は除く）

運営について

試合管理表（7月～8月開催）を入力のうえ本部に報告する

夏期の開催については熱中症対策考慮し実施する

選手証・メンバー表を提出（幹事チームで管理を徹底する）

各会場の使用ルールを守って開催する

簡易ゴールの使用は認める（少年用ゴールを使用する）